

このコーナーでは、毎月様々な場面で使える、世界の様々な言語を紹介していきます。

今回のテーマ。  
【体調編 (中国語)】

- **ドゥズートン 肚子疼**
  - ▶ **日本語訳**：お腹が痛い。
  - ▶ **使う場面**：「肚子 (ドゥス)」を他の体の部位に変えて使うこともできます。  
例) 鼻子 (鼻)、嗓子 (喉) など
- **ナーリーブッシュェーフ 哪里不舒服?**
  - ▶ **日本語訳**：どこが痛い (つらい) ですか?
  - ▶ **使う場面**：中国で病院などに行くと、まずどこが痛い (つらい) ですか? 「哪里不舒服」と聞かれます。

**覚えておきたい中国語の単語集**

- **感冒了** (風邪)
- **咳嗽** (咳)
- **医院** (病院)
- **疼痛** (痛い)

● **日和佐短歌会**  
時ならぬ祭太鼓の響もせる音の誘う宮の催し  
標無き己が心を魅了したやまとごころにわれも続かん  
体は心の変異体その心形となりて容色にみる  
春深くいつきに伸びる四方の草老の仕事が又一つ増ゆ  
公園に鳥のさえずり湧くがにも幼子たちが自在に駆ける

● **投稿俳句**  
初夏や肩に重たきランドセル  
初端午馬申し出て畳這う  
若葉して山がうき立つ奥の院

(岡本真砂)

● **由岐句会**  
はつなつの子規に逢えたる記念館  
母の味受けつぐ嫁やかしわ餅  
永らえる生命の大事新茶酌む  
見渡せばゴッホの世界麦の秋  
麦の秋周りは核を持つ国ぞ  
逝く春の雑音海に捨てにけり  
野疲れを一時忘る新茶の香  
味比べ買う店頭の新茶かな  
腰伸ばしジーンズで行く業平忌  
新茶着く無理はするなと文を添え

(中川秀司)  
(住谷喜舟)  
(戎谷久代)  
(戎谷利公)  
(四宮明和)  
(青山文夫)  
(森本富美子)  
(片山宇野代)  
(下町昭)  
(森浄子)

町民文芸に掲載を希望される方は、前月の20日頃までに政策推進課までお送りください。



● **新刊図書案内**

**不確かな壁とその街**  
村上春樹  
著 村上 春樹 (新潮社)

その街に行かなくてはならない。なにがあろうと。<古い夢>が奥まった書庫でひもとかれ、呼び覚まされるように、封印された“物語”が深く静かに動きだす。魂を揺さぶる書下ろし長編。

● **おすすめ図書**

**アトリエはつはんな つまみ細工の花あしらい**  
著 榎本初江 (プティック社)

小さな布を折って貼るだけで、かわいらしい花が作れる「つまみ細工」を写真付きでプロセス解説。完成した花を部屋に飾ったりアクセサリーに仕立てる方法も紹介する。切り取って使う「つまみ細工プレート」付き。

● **6月・7月の予定**

6月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

● 休館日 (毎週月曜日 (祝日に当たるときは翌日も)、祝日、年末年始) ● イベント ● おはなし会

● **図書資料館イベント**  
※新型コロナウイルス感染状況によって中止することがございます。ご了承ください。

イベント	日程	時間
おはなしの時間	6/17 (土)	10:30~11:00
小さなおはなし会	6/20 (火)	10:30~10:50

- **新刊一般図書**
- 光と陰の紫式部：三田 誠広
  - 花ざかりを待たず：乾 ルカ
  - くもをさがす：西 加奈子
  - 赤い月の香り：千早 茜
  - 君に光射す：小野寺 史宜
  - オール・ノット：柚木 麻子
  - 黒蝶貝のピアス：砂村かいり
  - 27000 冊ガーデン：大崎 梢
  - アガサ・クリスティー失踪事件 : ニーナ・デ・グラモン

- **新刊児童書**
- 絵本 江戸のたび：太田 大輔
  - だめだめすいか：白土あつこ
  - おばけのこままわしたいかい：西平あかね
  - ごめんなさいできるかな：きむらゆういち
  - きつねのたなばたさま：正岡 慧子
  - どうやってできるの? チョコレート : 田村孝介

7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

美波町日和佐図書・資料館 ☎ 0884-77-2733  
開館時間：火曜日～金曜日 10:00～18:00 土曜日・日曜日 10:00～17:00

06

美波の文化・歴史を訪ねる

美波町の各所に残る文化財や史跡を写真とともに紹介していきます。  
出典：美波町歴史散歩

波切不動



田井・恵比須浜へ通じる県道の海に突き出た崖ぶちに展望台があり、その前面に「奉納・波切不動明王」と書いた看板が立てられています。展望台へあがると波切不動がまつられています。お不動さんは数多いが波切不動は珍しく、この波切不動は道路ができた大正初期から近くの山際に鎮座していましたが道路整備のため平成9年現在地へ移したものです。  
もともと不動明王は魔軍を撃退し、災害悪毒をのぞき、煩惱を断ち切り、諸願を満足させると言われています

が、昔、空海上人が唐の修業をおえ海路で激波の危険にさらされたとき、波切不動のご加護で難儀を切り開き、無事帰国されたと伝えられています。このいわれで波切不動は主として海の災害を防止してくれる仏として信じられています。  
特に日和佐では、マグロ漁業が盛んだった頃は最も信者のお参りが多く、また不思議に事故なく安心して漁業に精励できたといわれています。

【お問い合わせ】  
日和佐公民館 ☎ 0884-77-0028  
由岐公民館 ☎ 0884-78-0007

町指定文化財